

設備投資

当社オリジナル製品「雨どい吊金具」の 量産設備導入計画

折版屋根への雨どい吊金具の取付け施工時間が半減できる、当社オリジナル製品を開発し、お客様から高い評価を得ている。その量産のための生産設備を整え、低コスト化を実現できた。建築板金市場において当社オリジナル製品の更なる普及を目指す。



施工事例



当社オリジナル雨どい吊金具を量産し販売拡大したい。今後縮小が予想される建築板金業界内で、大量生産メーカーが不得手とする別注建築金具の製作ノウハウを生かして生き残る戦略。その中でこの当社オリジナル雨どい吊金具を当社の主力製品とし、知名度UPにつなげたい。

MOTIVES

製品開発のきっかけ

建築板金向けの建築金具の規格品は、大手メーカーによる大量生産、海外生産などで薄利多売となっており、厳しい価格競争が続いている。しかし、当社では大手メーカーの不得意とする別注建築金具の製作を得意としており、当社オリジナル製品も多数持っている。その中で現在顧客に喜ばれている当社オリジナル吊金具を量産化したい。この吊金具は従来品に比べ半分の施工時間で済むという強みがある一方で、工程の中に手作業による部分があり、非常にコスト高になっており量産に向かない。この手作業の部分を高度化自動化できれば量産できる。

TARGET

製品開発の目標

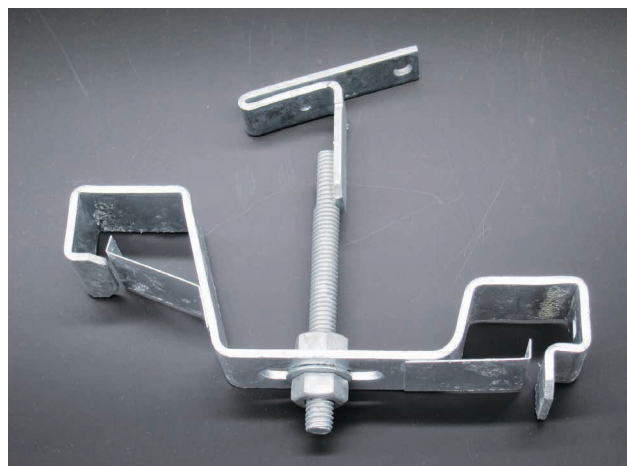
材料のコイル化を行い自動化が行える送り装置、効率的なフロントゲージを導入する事で、手作業から自動化へ転換をはかる。導入する設備は現有するプレス機、シャーリングを活用できるものとする。

そして数種類の金型を作成し、順次自動送り及び非常停止ができるかどうかを検証し、フロントゲージが数値通りに材料を送れるかどうかを確認し、量産化できる体制を作る。

これにより加工の効率化、高速化が実現し製品の短納期化も進める事ができる。さらに原価低減により価格競争が起きた場合の弾力性を持たせる。

製品開発の内容

品質を安定させ、美観をUPさせるため、金型(ボルトつぶし・切断・プログレ1/2・ベンド1/2)の開発、導入を行った。低コスト化を実現させるため材料をコイル化した。このコイル材を送るためにレバーフィーダーを導入し、自動化を図った。シャーリングにNC制御フロントゲージを導入した。これによって短巾材の切断速度を向上させ、歪み取りを不要にしたことで省力化が図れた。一連の設備の評価を行ったところ目標通りの性能が見込まれたことから生産転用を行う予定である。



オリジナル製品「吊りビタ君」

RESULT

本事業の成果

今まで曲げ、穴あけで全11工程あったものが金型による自動化の成果で2工程に短縮できた。コイル材の導入により量産化も行われ時間当たり生産高は4倍にまで拡大。さらに自動化の結果、手作業を行っていた人員を他の作業へ転換する事ができ、工場全体の生産性も向上した。また製品のカド取り、社印の刻印も同一工程内で行う事ができるようになったため、商品自体の美観もよくなり、ブランディングにも一部貢献した。製造工程によるロスも低下し、全体として生産性が大きく向上した。

PROSPECT

今後の展望

現在の取引先は中国地方中心のため、全国の間屋などへ積極的に営業を展開中。また、現場の悩みを解決できる商品なので、直接現場で使われる方にもDMを送り、反響が出てきている。その中で利用されたお客様から新しい要望も頂いているのでさらにバリエーションを展開していき、ブラッシュアップしていく予定。

しかしながら実際に使用する現場の職人は使い慣れた商品を選びがちでスイッチングコストが高いのも事実である。そこで定番品として使ってもらえるよう地道な広報活動が続けていく。



KEY POINT

ココがポイント！

4工程+7工程で作業していたものが1工程+1工程になった上、自動化でロス率も低下。さらに美観もアップする加工も追加できた。



コイル材が使用可能に



NC制御フロントゲージも導入

MESSAGE

更なる成長へ向けて

このような企業様からのご連絡をお待ちしています

「人手不足にジャストミート」を合言葉に建設現場の人手不足を解消するべく取り付けが楽になるオリジナル金具を開発、製造しています。現場の声を直接商品に反映させた作業時間がグッと短くなる商品をご覧になりたい方はカタログをお送りいたしますので右記連絡先までお知らせください。

もちろん別注品も承っております。当社の発想力、技術力でお客様のご希望に短納期でお応えいたします。

CORPORATE DATA

事業者概要

有限会社 広島金具製作所



広島県福山市南本庄2-12-10
電話番号: 084-923-2266
<http://www.hirokane-m.co.jp/>

代表者名 水ノ上 貴史
設立 昭和63年12月6日
資本金 1,000万円
従業員 12人
事業内容 金属製品製造業



代表取締役
水ノ上 貴史